

足立東 高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 外国語 科目

英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： 1・2組：入川・植田・野田・坂 3・4組：板屋・植田・野田・坂 5・6組：伊志嶺・板屋・入川・野田

使用教科書： Amity English Communication I（開隆堂）、Amity English Communication II（開隆堂）

教科の目標：

- 【知識及び技能】 学習した言語材料の特徴やまじりを理解し、自分の考えを伝えるために必要な4技能を身につける
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて事実や自分の考えや気持ちなどを簡単な語句を用いて伝え合うことができる
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、利き手、話し手に配慮し、主体的に外国語を用いてやり取りしようとしている。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用する語句や文、情報量などにおいて、一部の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。また、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて伝えることができる。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一部の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。また、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。	英語の4技能を習得するための知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中、その取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとする側面、という二つの側面を評価する。場面や状況に応じた言語活動への取り組みに対して、積極的な準備や何かを達成しようとする姿勢を育て、学習状況及び成果を把握する方法を用いて評価する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	書					
<p>【知識及び技能】 動名詞を含めた英語表現を身につけ、活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 習得した表現を使い、健康や間時間についてやりとりしたり発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を使って、やりとりや発表活動を自分から取り組む。</p>	<p>Lesson5 The History of Chocolate チョコレートの歴史についてやり取りしたり、写真を参考にして、自分の考えをまとめて発表したりする。 QAドリル#1</p>	○	○	○	○	<p>(知識・技能) 動名詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えている。 (主体的に学習に取り組む態度) 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>	○	○	○	39
<p>【知識及び技能】 比較表現を含めた英語表現を身につけ、活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 学校生活についてグループでの考えや意見を発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 比較表現を使って、グループ活動や発表活動を積極的に取り組む姿勢を身につける。</p>	<p>Lesson6 Our School 好きな教科や描かれたイラストについてやり取りしたり、学科やクラブについてまとめて発表したりする。 QAドリル#2</p>	○	○	○	○	<p>(知識・技能) 比較を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えている。 (主体的に学習に取り組む態度) 比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>	○	○	○	21

